

シマサルナシ

か めい
科名 マタタビ

べつ めい
別名 ナシカズラ

がく めい
学名 Actinidia rufa



く ぶん
区 分 もくほんるい
木本類

ぶん ぶん
分 布 ほんしゅう き い ほんとう やまぐちけん しこく きゅうしゅう
本州 (紀伊半島、山口県)、四国、九州、
おきなわ ちようせんなんぶ
沖縄、朝鮮南部

は かたち
葉 の 形 だえんけい
楕円形

は ぶち
葉 の 縁 きよし
鋸歯

は さき
葉 の 先 えいせんけい
鋭尖形

は しゅるい たんよう
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい
葉 の 付方 互生

は き ぶ えんけい がた
葉 の 基部 円形、ハート形

み しゅるい えきか
実 の 種類 液果

は な がくいろ しろいろ
花・萼色 白色

せい せつ
めい 明 低地から山地の林内に生育し落葉するツル性の木です。葉は厚い紙質で長さ 6-13 cm、幅 4-8 cm です。葉の縁は硬い鋸歯があり、表面は緑色、無毛で光沢があり、裏面は淡黄色で若葉のとき褐色の毛があるがのちに無毛となります。白色で径約1-1.5 cmの花が咲きます。実 は キウイフルーツを小さくしたような楕円形で長さ 3-4 cm で毛が生えています。